

ひめだ高宏ニュース

日本共産党 和歌山市公議員

No.896

12.2.8

滝畑の産廃処分場計画

市長、教育長に要望書

2月3日(金)日本共産党市会議員団は、市長と教育長に「滝畑の産業廃棄物最終処分場建設計画」についての要望書を提出。市長あての要望書は、松見副市長に、教育長あての要望書は、大江教育長に手渡しました。

和歌山市長 大橋建一様
私ども日本共産党市会議員団は、滝畑・山口地域への産業廃棄物最終処分場建設計画について、昨年の議会でも取り上げ問題を詳細に指摘してきました。また今年に入り、専門家に見聞の中で、地震との関係

やこの地域の地質の問題から判断して、この計画は心の点からみても絶対に許可すべきでないと考えます。2006年に出された環境省の「廃棄物処理施設環境影響調査指針」によると「施設の設置者は、計画段階で、その施設が周辺地域

の生活環境に及ぼす影響をあらかじめ調査し、その結果に基づき地域ごとの生活環境に配慮したきめ細かな対策を検討」することを求めています。この点からも市長は許認可権者として、今回の産業廃棄物最終処分場の全体計画を市民に明らかにする責任があります。市長は12月議会の南畑議員の搬入台数に関する質問への答弁の中で、「ダンブが何十台連なると、和歌山県境線を通るようなことはすべからぬように考えていない」という内容の答弁をされました。しかしながらこの問題は地域住民からも大きな不安の声として寄せ

られており、搬入路、搬入台数、搬入時間、搬入日数、搬入車両トン数などの問題を明らかにして、地域住民に説明することが求められます。この建設地周辺の住環境及び子ども達の通学の安全性に重大な影響を与える問題であると考えます。

そこで次の諸点について要望しますので、御回答ください。

1. 搬入台数などについて、業者に事前協議の段階においても提示させること。
2. 市の責任で搬入路を調

3. 以上の調査結果も含め、計画全体を地域住民に明らかにすること。
4. この計画の許可はしないこと。

以上

教育長あての要望書は、教育委員会から通学路の安全性について意見が提出されたのではないので、通学路をはじめ子ども達の安全面から業者に対して意見を提示されることを求めています。

東北新幹線は2階建

伊達市見聞録 その10

伊達市見聞録も今号が最終回。福島県議選では原裕健診が問題になりました。福島県は独自では歳までの医療費無料化を決めました。民主党政権が子ども医療費無料化に背を向けたからです。県民のためという

オール福島の新幹線を全国に広げ、国の政治そのものを変えたいと強く思います。そして再び福島県を訪ねたいと思います。東北新幹線は2階建て車輛ですが、今回は行き帰りとも1階でした。次は2階で見聞録を楽しみたいと思います。

フリーの人々



